

学術講演会プログラム

特別企画

第1日目 11月23日(木・祝)

—— モーニング教育セミナー1 ——

【第1会場】(8:30~9:30)

MS1. 側頭骨手術解剖

演者：須納瀬 弘

(東京女子医大東医療センター)

—— モーニング教育セミナー2 ——

【第2会場】(8:30~9:30)

MS2. 鼓膜形成術

演者：阪上 雅史(兵庫医大)

—— モーニング教育セミナー3 ——

【第3会場】(8:30~9:30)

MS3. 伝音連鎖再建術(アブミ骨手術を含む)

演者：奥野 妙子(三井記念病院)

—— モーニング教育セミナー4 ——

【第4会場】(8:30~9:30)

MS4. 外耳道後壁削除型鼓室形成術

演者：萩森 伸一(大阪医大)

—— モーニング教育セミナー5 ——

【第5会場】(8:30~9:30)

MS5. 顔面神経減荷術

演者：濱田 昌史(東海大)

—— モーニング教育セミナー6 ——

【第6会場】(8:30~9:30)

MS6. 聴器癌手術

演者：中川 尚志 (九州大)

—— テーマセッション1 ——

【第1会場】(9:40~10:40)

「中耳真珠腫の取り扱い」

司会：山本 裕 (東京慈恵会医大)

T1-1. Controversies in Cholesteatoma Treatment

KeyNote Speaker : Franco Trabalzini

(Mayer Children's Hospital)

T1-2. Canal wall down 法選択症例の術後経過の検討

演者：三代 康雄 (兵庫医大)

T1-3. 当科における弛緩部型真珠腫の取り扱いと術後成績

演者：我那覇 章 (琉球大)

T1-4. 鼓室に局限した真珠腫に対する軟組織外耳道再建型鼓室形成術後の外耳道形態

演者：湯浅 有

(仙台・中耳サージセンター)

—— テーマセッション2 ——

【第1会場】(10:40~11:40)

「耳硬化症の基礎と臨床」

司会：植田 広海 (愛知医大)

T2-1. Conductive Hearing Loss with intact Tympanic Membrane / The contribution of the pre-op imaging work-up

KeyNote Speaker : Erwin Offeciars

(European Institute for ORL-HNS, St-Augustinus)

T2-2. 耳硬化症患者の疫学調査と解析結果

演者：熊川 孝三 (虎の門病院)

T2-3. アブミ骨手術による AB-gap と骨導閾値の変化について

演者：竹内 成夫

(NTT 東日本関東病院 / 三井記念病院)

T2-4. 耳硬化症症例におけるアブミ骨の傾斜についての検討

演者：中村 謙一 (自治医大)

—— テーマセッション4 ——

【第2会場】(10:40~11:40)

- 「遺伝性難聴への対応」 司会：喜多村 健（湘南医療大）
- T4-1. Management of Hereditary Hearing Loss Keynote lecture：Chen-Chi Wu
（National Taiwan University Hospital）
- T4-2. 臨床像起点の遺伝性難聴診療の確立 演者：松永 達雄（東京医療センター）
- T4-3. 遺伝性難聴患者を対象とした臨床ゲノムデータベースの構築
演者：西尾 信哉（信州大）
- T4-4. デジタル PCR を用いた STRC 遺伝子コピー数変化の検出
演者：伊藤 卓（東京医歯大）

—— ランcheonセミナー1 ——

【第1会場】(11:50~12:50)

- LS1. 補聴器による聴覚リハビリテーションにおける耳鼻咽喉科医の役割
（共催：リオン株式会社） 司会：細井 裕司（奈良県医大）
演者：新田 清一（済生会宇都宮病院）

—— ランcheonセミナー2 ——

【第2会場】(11:50~12:50)

- LS2. 耳科手術における移動式コーンビーム CT の活用
（共催：株式会社モリタ製作所） 司会：香取 幸夫（東北大）
演者：山本 典生（京都大）

—— ランチョンセミナー3 ——

【第3会場】(11:50~12:50)

LS3. Expanding criteria for cochlear implant surgery: experience at SCIC, Australia's largest cochlear implant program

(共催: 株式会社日本コクレア)

司会: 岩崎 聡

(国際医療福祉大三田病院)

演者: Cathy Birman

(Paediatrics & Child Health, Children's Hospital at Westmead Clinical School, University of Sydney Medical Director, SCIC Cochlear Implant Program, an RIDBC service)

演者: Jan Janssen (Cochlear Limited)

—— ランチョンセミナー4 ——

【第4会場】(11:50~12:50)

LS4. 聴覚脳機能イメージング —up to date—

(共催: ワイデックス株式会社)

司会: 佐野 肇 (北里大)

演者: 南 修司郎 (東京医療センター)

—— テーマセッション3 ——

【第1会場】(13:00~14:00)

「内視鏡下耳科手術」

司会: 欠畑 誠治 (山形大)

T3-1. 当科に先天性真珠腫の術式の検討—内視鏡手術時代の治療戦略—

演者: 小林 泰輔 (高知大)

T3-2. 先天性真珠腫に対する内視鏡下耳科手術の遺残性再発に関する検討

演者: 伊藤 吏 (山形大)

T3-3. 経外耳道的内視鏡下耳科手術における乳突削開術の工夫

演者: 西池 季隆 (大阪労災病院)

T3-4. 当科での経外耳道的内視鏡下耳科手術における工夫: 3 hands technique を中心に

演者: 藤岡 正人 (慶應義塾大)

T3-5. Double handed technique in the endoscopic ear surgery

演者: Yong Cui

(Guangdong General Hospital)

—— テーマセッション5 ——

【第2会場】(13:00~14:00)

「人工内耳の将来展望」

司会：内藤 泰

(神戸市立医療センター中央市民病院)

T5-1. Long-term changes in music perception in Korean cochlear implant listeners

KeyNote Speaker：Yang-Sun Cho

(Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine)

T5-2. 小児人工内耳手術の変遷と展望 —低年齢、両側、内耳奇形、発達障害への対応—

演者：羽藤 直人 (愛媛大)

T5-3. エビデンスに基づく人工内耳の適応拡大 演者：茂木 英明 (信州大)

T5-4. 新型人工内耳開発における消費電力低減のための工夫、および手術侵襲の評価

演者：扇田 秀章

(滋賀県立成人病センター研究所)

—— シンポジウム ——

【第1会場】(14:10~15:40)

「耳科領域の再生医学：臨床応用へのロードマップ」

司会：伊藤 壽一

(滋賀県立成人病センター)

SY-1. Biological Means for Improving Outcomes of Cochlear Implantation

演者：Yehoash Raphael

(Kresge Hearing Research Institute, Michigan Medicine)

SY-2. 内耳疾患への再生医学の応用：ヒト iPS 細胞を用いた遺伝性難聴治療薬の開発
～疾患特異的 iPS 細胞樹立から新規病態生理解明、そして治験へ～

演者：細谷 誠 (慶應義塾大)

SY-3. 培養鼻腔粘膜上皮細胞シート移植による中耳粘膜再生の実現

演者：山本 和央 (東京慈恵会医大)

SY-4. 鼓膜再生内視鏡下耳科手術 (TREES) の開発と応用

演者：金丸 眞一

(北野病院 / 臨床研究情報センター)

—— 日韓 English セッション ——

【第2会場】(14:10~15:40)

司会：Seung-ha Oh

(Seoul National University Hospital)

山嵜 達也 (東京大)

JK-1. Audiological and Clinical Finding of Eosinophilic Otitis Media in Koreans

演者：Myung-Whan Suh

(Seoul National University Hospital)

JK-2. Diagnosis and clinical managements for eosinophilic otitis media

演者：飯野ゆき子

(東京北医療センター)

JK-3. New Proposal for Diagnostic Criteria of Barotraumatic Perilymph Fistula (PLF)

演者：Won-Ho Chung

(Sungkyunkwan University School of Medicine, Samsung Medical Center)

JK-4. Perilymphatic Fistula (PLF): Diagnosis and Treatment

演者：池園 哲郎 (埼玉医大)

—— 特別講演 ——

【第1会場】(15:50~16:50)

耳科学はどのようにしてわが国に導入され現在まで発展してきたか

司会：小川 郁 (慶應義塾大)

演者：加我 君孝 (東京医療センター)

—— イブニングセミナー1 ——

【第2会場】(17:00~17:50)

ES1. 耳管開放症の診断と保存的治療～期待される漢方薬治療の可能性～

(共催：株式会社ツムラ)

司会：將積日出夫(富山大)

演者：大田 重人(兵庫医大)

—— イブニングセミナー2 ——

【第3会場】(17:00~17:50)

「人工内耳の近未来」

(共催：メドエルジャパン株式会社)

司会：高橋 晴雄(長崎大)

ES2. ①低侵襲の人工内耳手術とその先にあるもの 演者：宇佐美真一(信州大)

②通常人工内耳とEASのシームレス化に向けて～FLEX²⁸電極を用いたEAS～
両側同時人工内耳のメリットと注意すべきポイント

人工内耳装用者に対するMRIの経験 演者：茂木 英明(信州大)

③両側EASを使用して 演者：大槻千代子

第2日目 11月24日(金)

—— モーニング教育セミナー7 ——

【第1会場】(8:30~9:30)

MS7. 各種人工聴覚器手術 (人工内耳、人工中耳、植込型骨導補聴器)

演者：高橋 晴雄 (長崎大)

演者：野口 佳裕 (国際医療福祉大)

—— モーニング教育セミナー8 ——

【第2会場】(8:30~9:30)

MS8. 聴神経腫瘍手術

—その要点と落とし穴—

演者：橋本 省 (仙台医療センター)

—— モーニング教育セミナー9 ——

【第3会場】(8:30~9:30)

MS9. 内視鏡下耳科手術

—内視鏡が威力を発揮する耳科手術の具体例—

演者：水足 邦雄 (防衛医大)

—— モーニング教育セミナー10 ——

【第4会場】(8:30~9:30)

MS10. 外耳道後壁保存型鼓室形成術

演者：高橋 邦行 (新潟大)

—— モーニング教育セミナー 11 ——

【第5会場】(8:30~9:30)

MS11. メニエール病の外科治療

演者：土井 勝美 (近畿大)

—— モーニング教育セミナー 12 ——

【第6会場】(8:30~9:30)

「これが聞きたかった！耳科オペ準備 A to Z」

MS12-1. 耳科手術における準備と周辺機器

演者：高橋 優宏

(国際医療福祉大三田病院)

MS12-2. タブレット端末を用いた中耳・側頭骨 3D 手術解剖と側頭骨 CT・MRI 教材

演者：平賀 良彦

(静岡赤十字病院/慶應義塾大)

—— パネルディスカッション ——

【第1会場】(10:00~11:30)

「人工中耳の現状と将来」

司会：佐藤 宏昭 (岩手医大)

PD-1. Decision making in atresia

演者：John-Martin Hempel

(Grosshadern Hospital, Ludwig-Maximilians University)

PD-2. 人工中耳の現状と将来 —我が国の人工中耳医療の歴史を踏まえて—

演者：東野 哲也 (宮崎大)

PD-3. 伝音・混合性難聴に対する人工中耳 VSB 手術

演者：土井 勝美 (近畿大)

PD-4. 当科で実施した人工中耳 (Vibrant Soundbridge) 症例の術式について

演者：岩崎 聡

(国際医療福祉大三田病院)

—— テーマセッション6 ——

【第2会場】(9:40~10:40)

「耳科医としての聴神経腫瘍診療」

司会：宮崎日出海

(東京女子医大東医療センター)

T6-1. Evidence based treatment of vestibular schwannomas

KeyNote Speaker：Per Caye-Thomasen

(Copenhagen University Hospital Rigshospitalet)

T6-2. 聴神経腫瘍の神経耳科的治療の将来展望 演者：柳原 尚明 (鷹の子病院)

T6-3. 耳科医としての聴神経腫瘍診療 —経迷路法、後S状静脈洞法、経中頭蓋窩法を使い分ける 演者：濱田 昌史 (東海大)

T6-4. 聴神経腫瘍に対する後迷路法 —手術適応とアプローチの工夫

演者：大石 直樹 (慶應義塾大)

—— テーマセッション7 ——

【第2会場】(10:40~11:40)

「耳科領域の最新画像診断」

司会：曾根三千彦 (名古屋大)

T7-1. 超高分解能CTによる側頭骨微細構造の描出

演者：平海 晴一 (岩手医大)

T7-2. 耳科領域における市販型超高精細CTの初期経験

演者：吉岡 哲志 (藤田保健衛生大)

T7-3. 上半規管裂隙症候群の3次元画像診断

演者：北原 糺 (奈良県医大)

T7-4. MRI評価による半規管内リンパ水腫症例の検討

演者：杉本 賢文 (名古屋大)

—— ランチョンセミナー5 ——

【第1会場】(11:50~12:50)

LS5. 補聴器と認知症

(共催：マキチエ株式会社)

司会：原 晃 (筑波大)

演者：内田 育恵

(愛知医大 / 国立長寿医療研究センター)

—— ランチョンセミナー6 ——

【第2会場】(11:50~12:50)

耳科手術—安全に行うための知識と工夫

(共催：日本メドトロニック株式会社)

LS6-1. 解剖と画像診断、基本手技

LS6-2. 困った症例への準備と対策

司会：中川 尚志 (九州大)

演者：萩森 伸一 (大阪医大)

演者：平海 晴一 (岩手医大)

—— ランチョンセミナー7 ——

【第3会場】(11:50~12:50)

LS7. 内視鏡下耳科手術の現況と新たな展望

(共催：カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社)

司会：小島 博己 (東京慈恵会医大)

演者：欠畑 誠治 (山形大)

—— ランチョンセミナー8 ——

【第4会場】(11:50~12:50)

LS8. アレルギー性鼻炎が耳科領域に与えるインパクト

(共催：田辺三菱製薬株式会社)

司会：藤枝 重治 (福井大)

演者：神崎 晶 (慶應義塾大)

—— 日本耳科学会教育セッション ——

【第1会場】(13:00~14:00)

司会：村上 信五 (名古屋市大)

OE-1. 日本耳科学会側頭骨組織病理標本データベース

演者：高橋 晴雄 (長崎大)

OE-2. 中耳真珠腫進展度分類 2015、英語版 JOS staging system, EAONO/JOS 合意案の整合性について

演者：東野 哲也 (宮崎大)

OE-3. 耳管開放症診断基準案 2016&耳管機能検査マニュアル 2016

演者：小林 俊光

(日本耳科学会耳管委員会)

OE-4. ANCA 関連血管炎性中耳炎 (OMAAV) 演者：原 保明 (旭川医大)

—— テーマセッション8 ——

【第2会場】(13:00~14:00)

「内耳基礎研究の展望 (トランスレーショナルリサーチ委員会)」

司会：山下 裕司 (山口大)

T8-1. ゼブラフィッシュの内耳疾患の創薬への応用

演者：菅原 一真 (山口大)

T8-2. IGF1 による人工内耳挿入時蝸牛障害の保護効果

演者：山本 典生 (京都大)

T8-3. 蝸牛ギャップ結合を標的とした遺伝性難聴の創薬と治療法開発

演者：神谷 和作 (順天堂大)

T8-4. 全身投与と局所投与における内耳薬物動態の基礎的解析 — 鼓室内投与と静脈注射の併用療法の効果について —

演者：神崎 晶 (慶應義塾大)

—— 受賞講演 ——

【第1会場】(14:10~14:40)

先天性真珠腫におけるキヌタ骨・アブミ骨病変

司会：村上 信五 (名古屋市大)

演者：竹内 成夫

(三井記念病院 / NTT 東日本関東病院)

—— 招待講演 ——

【第1会場】(14:40~15:40)

Cochlear Gene Therapy / Otology & Neurotology (O&N)- An update from the Journal

司会：阪上 雅史 (兵庫医大)

演者：Lawrence R. Lustig

(Columbia University Medical Center, New York Presbyterian Hospital)